

北海道大学低温科学研究所 共同利用・共同研究拠点研究集会
『微生物から捉える陸および水環境の物質循環と環境保全（２）』

場所 低温科学研究所研究棟 2階講義室

2015年2月19日（木）

<アカシボ-湿原系セッション>

座長：野原精一

- 13:30～14:00 野原精一（国立環境研究所） 「尾瀬ヶ原・尾瀬沼の水・物質循環とアカシボ発生」
14:00～14:30 福原晴夫（河北潟湖沼研究所） 「雪氷動物におけるアカシボ動物の位置づけと雪生態学」
14:30～15:00 千賀有希子（東邦大・理・化） 「湿原における腐食物質動態に関する研究」
15:00～15:30 藤原英史（ドキュメンタリーチャンネル） 「アカシボ粒子中に含まれるバクテリアの顕微鏡観察」
15:30～16:00 小玉哲大・石原 範幸（フォテック） 「UAV を用いた雪氷の調査と解析技術」（仮題）
16:00～16:30 休憩
16:30～18:00 「2015年尾瀬調査打合せ」 場所 低温科学研究所2階会議室

2015年2月20日（金）

<陸水・土壌・都市系セッション>

座長：小島久弥

- 9:00 ～ 9:05 低温科学研究所長挨拶 江淵直人
9:05 ～ 9:30 渡邊友浩（北大・低温研） 「淡水湖沼環境で優占する硫黄酸化細菌の特定とゲノム解析」
9:30 ～10:00 東岡由里子（高知高専） 「石狩油田土壌から分離した炭化水素耐性گرانガム分解菌」
10:00～10:30 押木 守（長岡高専） 「サイクル N を廻せ！～嫌気性アンモニア酸化 (anammox) 細菌の生活環と生存戦略～」
10:30～11:00 鏡味麻衣子・野崎大貴（東邦大・理・生命圏環境科学） 「湖沼に潜む多様な菌類の検出と機能の解明」
11:00～11:30 岡田久子（明治大・農） 「早瀬の濾過食性トビケラに対する直上流の平瀬における付着藻類の役割」
11:30～12:00 田淵敬一（大阪府庁） 「都市域河川及び閉鎖性海域における水環境保全の課題と微生物学的な視点からのアプローチの可能性」
12:00～13:00 昼食

<海洋系セッション>

座長：嶋田敬三

- 13:00～13:30 片野俊也（海洋大） 「有明海の夏季の赤潮原因藻 *Chattonella marina* と *Akashiwo sanguinea* の関係」
13:30～14:00 大石（丸山）和恵（元 JAMSTEC） 「海洋哺乳類の感染症」
14:00～14:30 中川達功（日大・生物資源） 「アマモ群落に生息する微生物による地球温暖化ガス N₂O 固定の可能性」
14:30～14:45 休憩
14:45～15:30 高野淑識（JAMSTEC） 「ANME の生化学：海底下のアーキアによるメタノトロフィーとピルビン酸経路の分子レベル追跡」
15:30～16:00 久保響子（鶴岡高専） 「浅い部分循環湖における硫酸還元菌とメタン酸化細菌の鉛直分布」
16:00～16:45 丸山 正（JAMSTEC） 「深海化学合成共生系と共生工学」
16:45～17:30 嶋田敬三（首都大・理工） 「総合討論」
18:00～21:00 懇親会

世話人 福井 学 my-fukui@lowtem.hokudai.ac.jp